

# 全国



# 第2087号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

# 市議会旬報

令和元年 6月15日  
(2019年)

毎月3回5の日に発行  
発行 全国市議会議長会

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-2  
代表 TEL 03(3262)5234  
旬報 TEL 03(3262)2309  
発行人 滝本 純生  
<http://www.si-gichokai.jp>

## 第215回 理事 会

# 多様な人材 議会に

## 第95回定期総会へ 会長提出議案を了承

全国市議会議長会（会長 山田一仁・札幌市議会議長）は6月10日、砂防会館で、第215回理事会を開催した。



第215回理事会の様相

冒頭、山田会長から「市議会の役割と責任が増していることから、多様な人材の市議会への参画を促し、議会を活性化することが緊要な課題であり、

の運営のほか、会長提出議案5件について協議し、これを了承した。

各市議会における実情に応じた主体的な議会改革を進めるとともに、国に対する様々な要望活動を展開していく必要がある」などの挨拶があった。

会長提出議案は、①天皇陛下御即位に当たっての賀詞決議②多様な人材の市議会への参画促進に関する決議③地方創生・地方分権改革の推進及び

地方議会の魅力と権能を強化する方策についての提言を森之嗣・国と地方の協議の場等に関する特別委員会副委員長（あわら市議会議長）が報告。

「都市問題に関する特別委員会（仮称）」の構想骨子（案）等、「全国市議会議長会90年史」編纂事業、第14回研究フォーラム in 高知の開催について事務局から報告があった。

各委員会からの報告は、同定期総会で行うことが了承された。

## 山田会長挨拶要旨

私どもの任期も明日の第95回定期総会までとなるが、理事の皆様方には、各部会の支部長として、この一年間本会の運営にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今年度の地方税財政対策については、車体課税の減税問題が焦点となったが、本会を挙げての要望活動の結果、その代替税源などが確実に確保された。

また、地方一般財源総額についても、前年度を上回る額が確保された。皆様方には、地元選出国會議員に対する精力的な要望活動など、多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今後とも地方一般財源総額の確保をはじめ、来年度以降の地方税財源の充実確保に向け、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地方分権が進み、市議会の役割と責任が増していることから、多くの市議会では、多様な人材の

市議会への参画を促し、議会を活性化することが緊要な課題となっている。また、小規模な自治体を中心に、地方議会議員のなり手不足が重大な問題になりつつある。

これらの課題に対応するため、本会の国と地方の協議の場等に関する特別委員会において検討いただき、本日報告される提言を踏まえながら、各市議会では、実情に応じた主体的な議会改革を進めるとともに、国に対する様々な要望活動を展開していく必要がある。

その一環として、厚生年金への地方議会議員の加入についても、議論の動向に適切に対応しつつ、早期の法整備の実現を関係各方面に引き続き強力に要望する必要がある。

このほか、平成30年7月豪雨や地震災害、台風被害など、様々な自然災害が頻発・激甚化していることを踏まえ、防災・減災対策の充実強化についても、強く求めていく必要があると考えている。



挨拶する山田会長

会議では、翌11日に開催される第95回定期総会



提言を報告する森国地方特別副委員長

# 協定会 自治体病院の安定的経営 医師不足 偏在解消を要望

全国自治体病院経営都市議会協議会（会長 天沼久純・盛岡市議会議長）は6月4日、都市セクターホテルで第47回定期総会を開催した。

総会では、来賓挨拶として、細田博之・自治体病院議員連盟会長から「医師不足、看護師不足、経営問題など各自自治体が抱える問題に対し、知恵を出して切り抜けていくことが必要」などの挨拶があった。

続いて、天沼会長が「自治体病院を取り巻く環境



来賓挨拶する細田議連会長



挨拶する天沼会長

は非常に厳しい。安定的経営を図り、地域に必要なとされる良質な医療の継続的提供のため、精力的活動を行う必要がある」などの挨拶をした。また、来賓の大西秀人・全国自治体病院開設者協議会会長代行（高松市長）のメッセージを披露（事務局代読）した。



協議を提案する寺田相談役



監査結果を報告する関藤監事

協議では、平成30年度会計決算について、関藤龍也監事（滝川市議会議長）から監査結果報告があり、これを認定したほか、令和元年度事業計画案、予算案等について協議し、原案の通り決定。決議では、寺田幹根相談役（磐田市議会議長）が、自治体病院の安定的

経営や医師不足、地域偏在解消などを盛り込んだ決議を提案し、満場一致でこれを決定した（左掲）。



森自治体病院議員連盟幹事長



古賀総務大臣政務官

## 決議

- 一、地域医療の中核を担う自治体病院の経営基盤安定的のため、特に小児医療、救急医療、精神科医療、へき地医療、高度医療、周産期医療など不採算部門に対する財政措置を拡充強化すること。
- 一、医師不足の解消に向け、医学部入学定員の更なる増員を図るとともに、地域医療を担う医師を養成するための支援策を充実強化すること。
- 一、医師の地域偏在を解消するため、医師不足地域への一定期間勤務の義務付けや、地域医師のキャリア形成支援など、地域医療の確保を実効性あるものとする。
- 一、医師の診療科偏在を解消するため、診療科ごとの将来推計に基づく医師確保策を確立すること。
- 一、新専門医制度の運用に当たっては、若手医師、女性医師が地方にバランスよく配置される仕組みを構築するなど必要な対策を講じること。
- 一、医師、看護職員の負担を軽減するため、勤務環境の改善はもとより、医師事務作業補助者の必要人員確保などのための財政措置を拡充すること。
- 一、女性医師や女性看護職員が仕事と出産・育児を両立できるよう、院内保育所の整備や復職支援の充実など、継続して働ける職場環境の整備を促進すること。
- 一、救急患者の受入不能という事態を防止するため、地域の現状を踏まえ、救急医療機関の受入能力の拡大など救急医療体制の確保及び強化を図ること。
- 一、東日本大震災等の被災地における医療提供体制を確保していくため、引き続き被災地の自治体病院に対し、全面的な支援措置を講じること。

（事項のみ掲載）



# 画一的な「圏域」 押し付けに反対

## 地制調専門委で山田会長



発言する山田会長

第32次地方制度調査会第17回専門小委員会（委員長 山本隆司東京大学教授）が5月31日、全国都市会館で開催され、山田一仁本代会長ら地方六団体の各代表者が出席した。当日は「人口減少が深刻化し高齢者人口がピークを迎える2040年頃から逆算し顕在化する諸課題とその対応について」に関し、地方六団体代表からヒアリングが行われた。

山田会長は、「取りま

とめにに向けた検討(案)」に対し、「2040年頃にかけて求められる方策」として、100を超える論点が記載されているものの、その解決方法がほとんど記されていないことを指摘。その上で、これまで2回にわたる総会における地方六団体からの意見が反映されているか不明なことに対して疑問を呈した。

このほか、方策に対する意見として、①【働く場をつくる、人を育てる、技術を通じた対応方策】の分野では、特に地域の将来像と実現戦略を構想し、総括し、調整する能力に秀でた人材不足を強調、このような人材を地域の中から生み出し、育てる教育プログラムや教育システムの充実を求め

るとともに、②【地域間のひとの移動、交流、協力を促す方策】の分野では、市町村間の広域的な連携が必要になるとは否定できないとする一方、一定の隣接市町村の範囲をもって一括りにし、画一的・固定的な「圏域」を押し付けることがあってはならないとし、内容や手法などは、市町村間の自主的な判断、決定に委ねるべきであるとして、問題提起を行う等の意見を述べた。



第17回専門小委員会の模様

### 第32次地方制度調査会第17回専門小委員会「2040年頃にかけて求められる方策」に対する

#### 山田会長発言要旨

「とりまとめに向けた検討について(案)」では、「2040年にかけて求められる方策」として、100を超える論点が掲示されているが、「だから、どうする、どうすべきだ」という解決手法がほとんど記されていない。専門小委員会では、「政策ごとに対象地域は別々にとらえるべきではないか」といった、今後の政策の方向性に示唆を与える様々な意見が出されていたが、あまり記載されているようには見えない。地方六団体からも、これまで2回の総会で意見表明したが、どこに反映されているのかよく分からない。私からも「今後、広域的な市町村連携や都道府県の補完が求められるとしても、どんな事業分野で広域連携することが必要か、歯を喰いしばっても地域に寄り添い、市町村に残さなければならぬ分野は何か、その仕分けが先決」といった趣旨の発言を申し上げたはず。

例えば、小中学校の統廃合の問題では、広域圏の拠点都市が主導する広域サービスシステムに簡単に回収して、了とできる単純な問題ではない。効率性だけでなく、学校は地域コミュニティの拠点であることも忘れてはいけない。

委員の意見も含め賛否両論あるとしても、なぜ、こうした政策の方向性を示す指摘が抜け落ち、誰からも異論の出ないまとめ方になってしまうのか。異論あれば、両論併記すればよいではないか。公正な進め方に些かの疑念を感じる。

#### (1)「働く場をつくる、ひとを育てる、技術を通じた対応」について

○ 東京一極集中は正のため、全国各地に政令市や中核市を拠点に周辺地域から形成される経済的な自立圏域をつくる、そうした取組みは、人口流出防止の観点からも、相応の意義があると考えられる。そのためには、産業経済政策に加え、生活文化・自然環境など各般にわたる総合的な取組みが必要。また、その前提として、▽交通ネットワークの形成ははじめ快適な生活環境に必要な社会基盤の整備▽魅力あるまちづくりを広域的に進めるために必要な土地利用制度の再構築が必要だと考える。

○ ただし、全ての政令市・中核市が、自立する広域的経済都市圏を形成できるか疑問がある。各都市圏の実情により、都道府県も参画する、より広域の連携が必要な場合もあり得ることを念頭におくべき。

○ 同時に、拠点都市に人口吸収される可能性の高い周辺地域

への目配りも不可欠。周辺地域の中小市町村は、集落など地域に寄り添い、公・民一体となって地域内資源の循環を目指した手づくりの地域づくり、産業づくりに取り組んでいる。

しかし、地域の将来像と実現戦略を構想し、統括し、調整する能力に秀でた人材に不足しているのが現実。公民問わず、このような人材を地域の中から生み出し、育てる教育プログラムや教育システムの充実を図ってほしい。また、戦略推進に必要な専門職（土木技術者、医療福祉関係者、中小零細企業にアドバイスできる民間技術者・専門家など）も不足。その養成対策や、人材を自治体間で広域的に融通し合えるシステムの整備についても、政府の支援を期待したい。

#### (2)「地域間のひとの移動、交流、協力を促す」について

○ いわゆるフルセット主義が維持できなくなり、市町村間の広域的な連携が必要になることは否定できないが、行政分野ごとに好ましい地域の範囲は様々であり、一定の隣接市町村の範囲をもって一括りにし、画一的・固定的な「圏域」を押し付けることがあってはならない。また、内容や手法などは、市町村間の自主的な判断、決定に委ねるべき。一方、連携中枢都市圏や定住自立圏といった広域圏に参画できていない市町村も存在している。こうした白地地域に対する配慮も必要ではないか。

○ なお、「連携協約制度」について、疑問を呈しておきたい。連携協約は本来1対1の関係の規定する制度。自治法逐条解説には、連携中枢都市圏や、定住自立圏など広域連携に当然に適用可能であるかの如く、説明されているが、納得できない。政令市や中核市を中心に周辺市町村との間に「放射状」の連携関係が形成されるだけでは、周辺市町村はそれぞれバラバラで、相互の強固なつながりが断ち切られている。これでは、中心市による周辺地域の「隠れ吸収合併」である。構成市町村で広域的な圏域をつくる以上、全ての市町村が対等に参画、互いに役割分担する、「網目状」の連携関係を形成することが必要。

#### (3)「インフラ関係、農地・森林の管理」について

○ 様々な論点が挙げられているが、その土台として、市町村の区域内はもとより区域を超えた広域圏域でも、様々な土地利用問題に直面している事実である。具体的には、管理不十分な土地の増大、災害に脆弱な土地の利用制限、良好な景観の喪失、といった問題である。市域を超えて問題となる場合は、自治体間調整の問題が加わることになる。これらの問題は、現在、関係府省で個別・縦割りで対応されているだけ。政府全体で土地区画をトータルに議論、自治体に明確な指針を示してやらなければならない、現場の市町村だけでは手に余る面も多い。



東国州  
関中九

地方部会定期総会が開催

関東市議会議長会

関東市議会議長会は、5月29日、調布市で定期総会を開催。新会長には、板橋衛・横須賀市議会議長を選任した。



板橋関東議長会会長  
(横須賀市)



関東議長会総会の模様  
【写真提供=調布市】

都県提出議案  
①発達障害が疑われる(グレーゾーン)の子どもへの支援の拡充(埼玉県) ②小学校外国語教育

九州市議会議長会

九州市議会議長会は、5月30日に定期総会を開催。新会長には、会則に基づき、阿部真之助・福岡市議会議長を選任した。



阿部九州議長会会長  
(福岡市)

九州市議会議長会は、5月30日に定期総会を開催。新会長には、会則に基づき、阿部真之助・福岡市議会議長を選任した。

安定化のための財政措置等③自転車等の安全利用に関する対策強化と事故が発生した場合の被害者の

中国市議会議長会

中国市議会議長会は、5月29日に定期総会を開催。新会長には、会則に基づき、後日決定される防府市議会議長を選任するとした。6月10日、河杉憲二・防府市議会議長が選出され、中国議会議長に就任した。



中国議長会総会の模様  
【写真提供=防府市】

支部提出議案

①妊婦が安心できる医療

提供体制の充実と健康管理の推進②Society 5.0時代に向けた学校教育環境の整備を求めると③認知症施策の推進を求めると(以上、広島県) ④高速道路のネットワークの早期整備等⑤山陰への高速鉄道の実現⑥子ども医療費助成制度の新設(以上、島根県) ⑦山陰への新幹線整備⑧公共施設除却費用に関する財政支援⑨医療的ケア児の保育所等入所に係る支援の拡充(以上、鳥取県) ⑩平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興⑪合併処理浄化槽整備に係

る国庫交付金の見直し⑫大規模な太陽光発電事業に関わる法整備等(以上、岡山県)⑬小・中学校へのエアコン設置に伴う財政支援の拡充⑭観光振興・地域振興に係る受入体制環境整備への規制緩和及び財政措置の充実⑮地域医療を守るための医師確保対策(以上、山口県)

新庁舎落成

▽尾花沢市(山形県)  
〒999-4292  
尾花沢市若葉町1-2-1  
3  
電話番号、ファクス番号は変更なし



尾花沢市役所新庁舎  
【写真提供=尾花沢市】

補償を目的とした制度の創設(以上、福岡県)④下水道施設の改築に対する国費支援の継続⑤幹線道路網の整備促進⑥地域公共交通の確保・維持に係る財政支援の拡充(以上、佐賀県)⑦都市財政の充実強化⑧西九州地域の交通網の整備促進⑨離島振興(以上、長崎県)⑩学校ICT環境整備に係る財政支援⑪中九州地域の交通網の整備促進(以上、熊本県)⑫東九州地域の広域交通網の整備促進⑬豪雨災害からの早期復旧等及び災害復旧事業の財政措置(以上、大分県)⑭地域医療の充実強化並びに自治体病院の医師確保対策(以上、沖縄県)



九州議長会総会の模様  
【写真提供=福岡市】





「平成の災害史」展示の前に立つ矢野さん

本会事務局（全国都市会館）に隣接する日本都市センター会館（都市センターホール）に日本で唯一の防災・災害に関する専門図書館がある。「防災専門図書館」だ。母体は公益社団法人全国市有物件災害共済会で、相互救済事業を柱として防災の普及啓発や調査研究も行っており、関連資料の活用のため、昭和31年に開設された。司書で史学博士でもある、防災・災害情報の水先案内人ともいべき矢野陽子さんに話を聞いた。

防災専門図書館は地震や台風など自然災害に限らず、火災や事故、公害など災害全般の資料を集めており、蔵書は約16万冊に及ぶ。蔵書は公開されていない閉架式で、求める資料を取り出してもらい閲覧する。「質問などはメールでの回答も可能で、ホームページから蔵書検索もできますが、実際にご相談いただくことで、より具体的な情報を提供できます」  
膨大な蔵書のため、検索しやすさが重要。そのため目次やキーワード、同義語などの登録に細心の注意を払う。「蔵書の7割が寄贈いただいた本で、手紙で協力をお願いしている」という。  
ほかの図書館では、災害での被害を主とした蔵書に対し、被災者のケア

やボランティア、支援など災害を多面的にとらえているのが本図書館の特徴。足尾鉍毒関係や環境問題、地震・水害の災害廃棄物などの公害資料も多く、最近問題となっているプラスチックごみ問

**防災専門図書館 蔵書16万冊**  
**企画展 平成の災害史 開催中**

題の資料もある。  
東日本大震災関係は約4000冊。仙台市や郡山市など被災地の市議会からの提供資料もある。  
「出版情報を把握できない冊子も多々あるため、

特に地元で作成された冊子をぜひ寄贈いただきたい」と協力を求めている。



東日本大震災関連の書架

平成26年から年1〜2回、企画展を開催。昨年は昭和23年の福井地震から70年目の展示を行った。現在は8月9日まで「平成の災害史」展を開催中。阪神・淡路大震災、J.R福知山線脱線事故、東日本大震災など災害が多かった30年を振り返る。なお、6月の1カ月間は、朝日新聞社から災害報道写真70枚を借りて、特別展示を行っている。「資料と写真が一堂に会して見られる、またとない機会」となる。また、9月からは、昭和34年に東海地方を中心に被害をもたらした伊勢湾台

風から60年の企画展を予定している。  
「過去の災害は人々の記憶から薄れている。辛かったことは忘れた」ということは誰にもあるが、必ずまた災害は来るということを伝えたい」。東京では近年、大水害は発生していないが、それは幸運なだけで、いつ襲来してもおかしくない。「過去の災害を見ることで、今の自分に置きかえてもらえれば。過去の災害を紹介しつつ、今の災害の危険性を伝える企画展にした」と、展示を見て怖いと感じてくれれば実際に備えをしてもらえるのではと考える。  
被災者から、自分の住んでいた場所では今まで大きな地震に遭ったこと

はなかったと聞くこともある。それを統計で確認できるよう、現在、都道府県別の震度5以上の記録を展示している。「注意してほしいのは、記録が少ない地域でも地震は発生しており、少ないから起きないのではない、少ないイコール安心ではないということ」。また、子どもたちにも防災・災害について知ってもらうため、防災教育関係の資料も揃えている。オリジナルコンテンツ「防災いろはかるた」も作成しており、諺をもじった読み札と絵柄で、防災を楽しんで学ぶことができる。  
専門書が多いが、一般の方にもわかりやすい案内を心掛けている。「できれば実際に来館いただき、見て会話することで、適切な情報が発見できるはず」。自治体の防災担当者から相談を受け、話の最中に地元で即した資料

【6面へ続く】



【5面から続く】

料が見つけれられることも多い。「まずはご相談ください。万が一、災害が発生した場合、地元では情報が少ないため、他の地域の例を参考にすることも多いと思う。その際などにも問い合わせただければ本図書館の情報を速やかに提供できる」と、幅広い利用を呼び掛ける。以前行った企画展では、被災した自治体の先輩職員が後輩職員に、写真や地図を見ながら苦労話をする光景も見られたそうだ。

同館では地震が多発した江戸時代の安政年間(1854~1860)に発行された『大地震暦年考』や当時のかわら版など貴重な



安政江戸地震(1855年)の後に描かれたかわら版。地震が起きないように人々が要石に願っている。【提供=防災専門図書館】

資料も見ることができ。特にかわら版は150年以上も昔とは思えぬほど鮮やかで紙質もしっかりしており、一見の価値ありだ。デジタル化をしているので、ホームページ上から見ることができ。閲覧室には災害の展示のほか、「100均で買える防災グッズ」や「カップ麺を水で食べたら」など見て楽しめるコーナーもある。都市センターホテルは本会の会議で使われることも多いので、その際にはぜひ訪問していただきたい。

**本会 議員専用ページ開設**  
HP 健康・防災の映像セミナー掲載中

本会ホームページに議員専用ページを開設しました。本会情報として本会主催の会議・講演資料を掲載するほか、全国市議会議員互助会情報として互助会の保険に関する事業の案内、健康・防災に関する映像セミナー(動画)などを載せています。ぜひ、ご利用ください。

令和元年版映像セミナーは「災害時の議員活動と日常の健康づくり」(28分)。講師は、跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授の鍵屋一氏。男鹿市出身で、板橋区役所で防災課長、福祉事務所長、福祉部長、危機管理担当部長、議会事務局長などを歴任した健康・福祉、防災・危機管理のプロです。秋田弁を交えながら、「講義編」(18分)で災害時の議員活動について話しているほか、「実践編」(6分)として災害時に避難所でも役立つ日常の健康づくりの体操を紹介。「おわりに」(4分)で「人を健康で幸せにするのは良い人間関係に尽きる」と結んでいます。

議員専用ページの閲覧には、ログインID及びパスワードが必要です。詳しくは、議員専用ページ開設案内のリーフレット(5月10日付にて各市議会事務局へ送付)をご覧ください。



都市センターホテル 開業60周年

都市センターホテルが今年、開業60周年を迎えた。全国の市長や市議の方たちの東京での政治、行政活動の拠点として昭和34年にオープン。森村誠一さんが開業から6年間フロントマンとして勤務したほか、向田邦子さんが生前、執筆作業で定宿にするなど、小説家ゆかりのホテルとしても知られる。昭和39年の東京五輪の前まで宿泊施設といえは旅館が主流。東京にはホテルがまだ数えるほどしかなかった。外国人がフロントに来ると、もっぱら英語が堪能な森村さんが応じたという。小説家転

向後の出世作のミステリ「高層の死角」はホテルが舞台。森村さんは都市センターホテルOB会に顔を見せたことがあり、「ホテルで人間観察できたことが自分の小説の源泉」とスピーチしたそうだ。向田さんは女性雑誌の「著名人が愛したホテル」の特集記事で、「私が愛したのは都市センターホテル」と紹介されている。半生を描いたドラマにも都市センターホテルでの執筆場面がセットで出てきたという。全国市有物件災害共済会からホテル事業を受託しているのは株式会社東京ロイヤルホテル。開業当初、6階建て55室だったのが、20年前の建て替えて22階建ての高層ビルに生まれ変わり、客室は14階から22階の327室に。政治の中心地であり、都心でありながら静かな環境のロケーションが人気だ。

議事人事

※年表記がないものは平成31年、令和元年

議長 宇江田豊彦(4.26)

Table of council members with names and terms. Includes names like 下田山久, 佐久間根, 阿久根, etc.

Table of council members with names and terms. Includes names like 蒲津島, 半田, 瀬戸, etc.

Table of council members with names and terms. Includes names like 宝塚, 明石, 大塚, etc.

Table of council members with names and terms. Includes names like 長井, 寒河江, 新庄, etc.

Table of council members with names and terms. Includes names like 杉井, 小島, 昭島, etc.

Table of council members with names and terms. Includes names like 小野山, 福山, 高野, etc.

18面へ続く



▽▽▽▽▽ 鶴嶋山 三浦和也 5 5 14 14 14 14 14 14 龍ヶ崎 山崎美子 5 5 14 14 14 14 14 羽村勝美 5 5 14 14 14 14 飯田重敏 5 5 14 14 14 14 十日町 久保陽一 5 5 14 14 14 14 小富内 今利一 5 5 14 14 14 14 歌志内 鹿利一 5 5 14 14 14 14 赤平 竹憲一 5 5 14 14 14 14 芦別 小澤輝子 5 5 14 14 14 14 稚内 高間澄子 5 5 14 14 14 14 夕張 吉松幸夫 5 5 14 14 14 14 枕崎 相原卓紀 5 5 14 14 14 14 中津 梅島信二 5 5 14 14 14 14 長崎 相原卓紀 5 5 14 14 14 14 八女 田守健治 5 5 14 14 14 14 田川 寺内憲資 5 5 14 14 14 14 高知 熊谷弘成 5 5 14 14 14 14 福山 小林孝成 5 5 14 14 14 14 橋本 武藤智子 5 5 14 14 14 14 山本 柴崎秀教 5 5 14 14 14 14 大府 伊藤史郎 5 5 14 14 14 14 常滑 杉山喬俊 5 5 14 14 14 14 安城 橋本智郎 5 5 14 14 14 14 豊川 早川喬俊 5 5 14 14 14 14 東山 橋本智郎 5 5 14 14 14 14 佐久 市川隆宣 5 5 14 14 14 14 珠洲 濱田隆伸 5 5 14 14 14 14 阿久根 野津照雄 5 5 14 14 14 14 7面から続く

▽ 三島 野村諒子 5 5 15 15 佐志野 水田幸彦 5 5 15 15 成田 池田浩一 5 5 15 15 館山 岩喜人 5 5 15 15 千葉 松田寛人 5 5 15 15 太田 松田寛人 5 5 15 15 那須 山崎美子 5 5 15 15 真岡 藤沼幸彦 5 5 15 15 鹿嶋 渡邊秀隆 5 5 15 15 牛久 山口尚美 5 5 15 15 石岡 藤沼幸彦 5 5 15 15 綾瀬 藤沼幸彦 5 5 15 15 青森 山内美子 5 5 15 15 金沢 高橋誠子 5 5 15 15 砺波 大楠久嗣 5 5 15 15 魚津 林口和人 5 5 15 15 久留米 大田稔子 5 5 14 14 東かがわ 金崎大和 5 5 14 14 善通寺 重光治人 5 5 14 14 東山 竹内靖史 5 5 14 14 津山 林浩史 5 5 14 14 大和郡 品川大介 5 5 14 14 大東 大塚英一 5 5 14 14 美濃 辻文男 5 5 14 14 羽島 藤川貴雄 5 5 14 14 蒲郡 竹内滋泰 5 5 14 14 津島 上野久清 5 5 14 14 半田 水野良一 5 5 14 14 瀬戸 水野良一 5 5 14 14 名古屋 岡本やすひろ 5 5 14 14 藤枝 小林和彦 5 5 14 14 掛川 山本行彦 5 5 14 14 白岡 國吉俊夫 5 5 14 14 日高 大澤あゆ美 5 5 14 14

▽天つ 内田智之 5 5 16 16 京都 青野仁志 5 5 16 16 高石 二瓶貴博 5 5 16 16 白井 伊藤浩一 5 5 16 16 佐倉 本野修隆 5 5 16 16 市川 片野隆男 5 5 16 16 行田 横山育仁 5 5 16 16 川越 佐藤吉勝 5 5 16 16 足利 高木吉勝 5 5 16 16 結城 高木吉勝 5 5 16 16 南勢 八島純二 5 5 16 16 伊勢 鈴木純二 5 5 16 16 台東 島崎清二 5 5 16 16 東久留米 堀田ひろみ 5 5 16 16 清瀬 堀田ひろみ 5 5 16 16 福生 望月健一 5 5 16 16 国立 平賀貴幸 5 5 16 16 網走 石黒武美 5 5 16 16 岩見沢 鈴木秀樹 5 5 16 16 帯広 白鳥秀志 5 5 16 16 旭川 岩切幹重 5 5 16 16 春日 小玉辰夫 5 5 16 16 西予 小野辰夫 5 5 16 16 新居浜 米崎賢治 5 5 16 16 小松 大園光昭 5 5 16 16 桜井 橋本俊哉 5 5 16 16 宝塚 宮坂祐太 5 5 16 16 明石 鳥山健 5 5 16 16 大阪 相馬浩平 5 5 16 16 中津川 山本哲也 5 5 16 16 鳥羽 山口善之 5 5 16 16 鈴鹿 猶木義郎 5 5 16 16 北名古屋 宮本英彦 5 5 16 16 豊明 宮本英彦 5 5 16 16 豊田 堀田伸一 5 5 16 16 豊橋 堀田伸一 5 5 16 16

▽徳島 佐々木昌也 5 5 17 17 姫路 竹尾耕児 5 5 17 17 近江 川口正徳 5 5 17 17 大津 石井伸一 5 5 17 17 八尾 奥田隆夫 5 5 17 17 岸和田 大野健二 5 5 17 17 堺 木村さゆり 5 5 17 17 長久手 森耕治 5 5 17 17 あま 黒岩博巳 5 5 17 17 尾張 横山政憲 5 5 17 17 江南 坂井弘栄 5 5 17 17 春日井 柳内正美 5 5 17 17 一宮 横内康志 5 5 17 17 湖西 遠藤孝志 5 5 17 17 富田 大槻洋一 5 5 17 17 山武 熊谷重昭 5 5 17 17 印西 石川和久 5 5 17 17 蒲安 鈴木和久 5 5 17 17 川口 芝崎正太 5 5 17 17 安中 関由紀夫 5 5 17 17 矢野 伊藤健也 5 5 17 17 日立 藤川裕彦 5 5 17 17 小田 高橋昭彦 5 5 17 17 世田谷 高橋昭彦 5 5 17 17 粕谷 西村あつ子 5 5 17 17 長井 内谷邦彦 5 5 17 17 寒河江 角田義夫 5 5 17 17 米沢 大島信一 5 5 17 17 伊達 花輪孝一 5 5 17 17 江見 小松博之 5 5 17 17 津別 藤本功之 5 5 17 17 日田 松本和浩 5 5 17 17 別府 阿部裕之 5 5 17 17 嘉麻 城野勝一 5 5 17 17 大村 安部幸郎 5 5 17 17 嘉麻 岩永利勝 5 5 17 17 筑後 山下秀則 5 5 17 17 直方 松田秀夫 5 5 17 17 三原 中重伸夫 5 5 17 17

▽豊川 中森利彦 4 4 11 11 湖西 松本哲也 4 4 11 11 焼津 種本和明 4 4 11 11 富士宮 古郡明修 4 4 11 11 館山 石井伸一 4 4 11 11 沼田 小菅光夫 4 4 11 11 真岡 土信田栄 4 4 11 11 つくば 清水浩幸 4 4 11 11 茅ヶ崎 黒岩博巳 4 4 11 11 藤沢 横山政憲 4 4 11 11 塩尻 横山政憲 4 4 11 11 小松 坂井弘栄 4 4 11 11 胎内 柳内正美 4 4 11 11 本宮 横内康志 4 4 11 11 尾花 遠藤孝志 4 4 11 11 秋田 大槻洋一 4 4 11 11 白石 熊谷重昭 4 4 11 11 陸前高田 阿部寿一 4 4 11 11 八戸 渡辺直人(30) 4 4 11 11 稚内 園田透(30) 4 4 11 11 苫小牧 磯野典正 5 5 20 20 事務局長 磯野典正 5 5 20 20 勝浦 磯野典正 5 5 20 20 北本 角田義夫 5 5 20 20 深谷 大島信一 5 5 20 20 古河 花輪孝一 5 5 20 20 川崎 小松博之 5 5 20 20 杉島 藤本功之 5 5 20 20 昭島 阿部裕之 5 5 20 20 岡谷 松本和浩 5 5 20 20 大館 橋本智郎 5 5 20 20 八戸 藤本功之 5 5 20 20 苫小牧 藤本功之 5 5 20 20 日南 前田幸雄 5 5 20 17 17 大田 大野哲也 5 5 17 17 坂本 楠井常夫 5 5 17 17 高松 十川信孝 5 5 17 17 高濱 古川英城 4 4 11 11

【お詫びと訂正】  
本紙6月5日付け第2086号に次のとおり誤りがありました。  
4面、議会議長の副議長欄に、誤って岡本泰介美作市議会議長を記載しておりました。  
お詫びして訂正いたします。(本会ホームページのPDFデータは修正後のものを掲載しています。)

▽大和郡 百嶋芳一(5) 5 1  
▽都城 恒吉和昭 4 4 11 11  
▽竹田 柴田浩昭 4 4 11 11  
▽中津 濱田秀喜 4 4 11 11  
▽八代 宮川清高 4 4 11 11  
▽鹿島 谷川明子 4 4 11 11  
▽八女 坂井高子 4 4 11 11  
▽嘉麻 草野秀紀 4 4 11 11  
▽西予 富永公誠 4 4 11 11  
▽新居浜 岡田雄治 4 4 11 11  
▽高松 多田治誠 4 4 11 11  
▽庄原 永江清司 4 4 11 11  
▽松江 角田義夫 4 4 11 11  
▽橋本 奥田幸夫 4 4 11 11  
▽御所 石田幸余 4 4 11 11  
▽天理 中田和良 4 4 11 11  
▽城陽 長村憲一 4 4 11 11  
▽京都 山本健一 4 4 11 11  
▽堺 橋本健一 4 4 11 11  
▽あま 山田昭男 4 4 11 11  
▽みよし 廣瀬邦仁 4 4 11 11  
▽北名古屋 中畑裕太 4 4 11 11  
▽高濱 大岡英城 4 4 11 11  
▽常滑 古川英江 4 4 11 11